






市立病院のアクセス方法の再検討

市立病院へのアクセス 見直しの基本的な考え方

沿道自治会から、市立病院へ西側の坂道を通って正面からアクセスするルートは生活環境などの問題として、市立病院の北門、東門へのルート変更やMバス時のバス停であるみのおライフプラザ南側のバス停への変更などの意見・要望がある。一方、現状の乗り入れを非常に評価する意見も多い。また、そのため、道路状況、安全性、快適性や効率性などからルートを検証する。

ルート案	<p>現況のまま</p>  <p>西側道路から市立病院に乗り入れる。</p>	<p>北門・東門へのルート変更(案)</p>  <p>右まわりのみ 北門や東門からアクセスする。 東門は物理的に運行不可</p>	<p>北門から入り、西門から出る(案)</p>  <p>北門から入り、西門から出ていく。</p>	<p>みのおライフプラザバス停へ変更(案)</p>  <p>左まわりのみ Mバス時に使用していた南側バス停に変更し、市立病院に乗り入れない。</p>	<p>土日のみ乗り入れない(案)</p>  <p>平日 土日祝日 平日は現況のまま、土日祝日のみ阪急バスの「市立病院前」バス停を利用する。</p>
ルート見直しのための判断要素	<ul style="list-style-type: none"> <li>市立病院バス停の利用者数は、全バス停の中で2番目に利用者が多い。 平日 : 136.0人 土曜 : 90.3人 日曜・祝日 : 68.4人</li> <li>西側道路は、両側歩道があり、道路幅は12mである。</li> <li>沿道自治会より、生活環境などの問題として、以下の市立病院アクセス変更要望が寄せられている。 北門、東門へのルート変更 みのおライフプラザ南側(Mバス時のバス停)へのルート変更 土日のみ市立病院に乗り入れず、阪急バスの「市立病院前」バス停を利用</li> <li>現行のルートを「便利になった」「市立病院の中まで入ってくれるのは非常に助かっている」と評価する意見も多く寄せられている。</li> <li>現在の市立病院のバス停は、Mバス時のみのおライフプラザ前バス停より乗降客数が増えている。 みのおライフプラザ前(Mバス調査) : 265人 市立病院(第一回調査) : 303人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>【北門アクセスは右まわりのみとなる】</b> 北門は、出発時に左折が不可能であるため、右まわりの一方通行となる。</li> <li><b>【東門アクセスは物理的に不可能】</b> 東門は、車体下部が接触するため走行不可能である。</li> <li><b>【乗心地・快適性低下】</b> 右左折回数が増加によって、乗心地や快適性が低下する。 北門から正面ロータリーまでの道路幅は8mであり、坂道でカーブしているため、揺れなどにより乗車快適性は現況より著しく低下する。</li> <li><b>【運行効率が悪くなる】</b> 運行距離 北方道路からのアクセス +0.7km 南方道路からのアクセス +1.3km 右左折回数が増加によって、速度が小さくなり、乗車時間が長くなる可能性が懸念される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>【乗心地・快適性低下】</b> 右左折回数が増加によって、乗心地や快適性が低下する。 北門から正面ロータリーまでの道路幅は8mであり、坂道でカーブしているため、揺れなどにより乗車快適性は現況より著しく低下する。</li> <li><b>【運行効率が悪くなる】</b> 運行距離 北方道路からのアクセス +0.2km 南方道路からのアクセス +0.5km 右左折回数が増加によって、速度が小さくなり、乗車時間が長くなる可能性が懸念される。 北門は出発時に左折が不可能であるため、まわり方が限定される。そのため北門を出発することは効率的な運行を目指す上で望ましくない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>【みのおライフプラザ前バス停位置により左まわりのみとなる】</b> 以前Mバスのルートであるため、走行は可能である。 バス停が道路片側にしかないため、左まわりの一方通行となる。</li> <li><b>【乗心地・快適性低下】</b> 右左折回数が増加によって、乗心地や快適性が低下する。</li> <li><b>【運行効率が悪くなる】</b> 運行距離 北方道路からのアクセス +0.8km 南方道路からのアクセス +0.2km 右左折回数が増加によって、速度が小さくなり、乗車時間が長くなる可能性が懸念される。</li> <li><b>【バス停変更による不満上昇の懸念】</b> 目的地の近くにバス停があることを高く評価する声もあり、利用者の多い市立病院のバス停を廃止することによる不満の増加が懸念される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>【運行効率が少しだけ良くなる】</b> 運行距離 平日 ±0km 土日祝日 -0.3km</li> <li><b>【ルートわかりにくさに対する不満上昇の懸念】</b> 全ルート共通として、ルートがわかりにくいなどの意見が出ており、曜日により乗車降車地点が違ふことによる混乱発生が懸念される。</li> </ul>
評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>改善要望に応えられない。</li> <li>市立病院正面玄関前までバスが乗り入れるため、病院内へのアクセス利便性は良い。</li> <li>運行効率が良い。</li> <li>直接乗り入れるため、右左折回数などが最小限となり、乗車快適性は最も良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>改善要望に応えられる。</li> <li>市立病院正面玄関前までバスが乗り入れるため、降車後の病院内へのアクセス利便性は良いままである。</li> <li>北門のアクセスは右まわりのみとなるため、南方の道路から運行するルートは大幅に運行効率が低下する。</li> <li>右左折回数などが増え、乗車快適性は悪くなる。</li> <li>東門は、物理的に運行が不可能である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>改善要望に、完全ではないが応えられる。</li> <li>市立病院正面玄関前までバスが乗り入れるため、降車後の病院内へのアクセス利便性は良いままである。</li> <li>運行効率が低下する。</li> <li>右左折回数などが増え、乗車快適性は悪くなる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>改善要望に応えられる。</li> <li>市立病院の正面玄関前まで乗り入れないため、病院内へのアクセス利便性は悪くなる。</li> <li>みのおライフプラザ前のバス停は片側しかないため、運行が左まわりのみとなり、北方の道路から運行するルートは大幅に運行効率が低下する。</li> <li>右左折回数などが増え、乗車快適性は悪くなる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>改善要望に、完全ではないが応えられる。</li> <li>アクセス利便性について、市立病院正面玄関前までバスが乗り入れる平日は良いままだが、乗り入れない土日祝日は悪くなる。</li> <li>運行効率は少しだけ良くなる。</li> <li>平日と土日祝日で、運行ルートや停車バス停を変更するため、ルートのわかりやすさは低下する。</li> </ul>



北門の道路状況

